

1. 基本情報

サクラソウ科の球根植物です。
品種にもよりますが、10月から3月頃が開花時期です。
非常に多くの品種があり、色や花弁の形状も様々です。

2. 置き場・管理方法

①開花時期の管理

一番やってはいけないのは、暖房の効いた部屋にずっと置くことです。葉がすぐに黄色くなったり、葉や花が間延びしてしまいます。寒い時期は、室内の日の当たる窓際に午前中だけ置きます。氷点下になる場所では球根が枯死してしまいます。

水やりは、土が乾き始めたら与えます。水は葉の上からでなく、葉を手でそとよけて、土の部分にあげます。(底面給水の鉢は受け皿に水を入れればOKです)

肥料は、水やりの際に、液体肥料を混ぜて与えます。

枯れ始めた花や葉は切り落とす



花がらは茎ごと
抜き取りましょう



鉢の縁から
株元に
静かに注ぐ

良い例



上からの
水やりはダメ

悪い例

のではなく、茎の株元を持ち、そっとねじるように抜き取りましょう。

葉が混みあっているときは、手でそっと全体の草姿を整えながら中心から外に広げていき、新しい芽に光が当たるようにしましょう。このとき花も頂部に集めてあげると、見た目も整います。(これを葉組作業と呼びます)

蕾みは
中央に寄せる



中心の葉を
外側に
引っ張る



休眠の状態

②休眠期の管理

最低気温が10℃を下回らなくなってきたら、屋外に出します。場所は、風通しがよく、明るい日陰の場所が良いです。

6月～8月が休眠期になります。葉が枯れ始めてきたら、水やりや肥料はあげず、この時期は休眠させます。

この時期にまだ葉がたくさん茂っており青々しい状態が続いているときは、休眠させず、雨の当たらない半日陰で乾かさないように管理し、定期的に液肥をあげます。

3. 植え替え

同じ鉢で栽培していると根づまりを起こし生育が悪くなり、また、土の中の肥料成分もどんどん少なくなってしまいますので、長くシクラメンを栽培するためには植え替えが必要です。

9月頃が植え替えの適期です。古い鉢から根鉢ごと抜き出し、土を落とします。根は半分くらいの長さまで切ります。鉢の大きさは、元の鉢と同じか、それ以上のサイズを選びましょう。土も新しいものを使います。植え付ける際は、球根の頂部が埋まらないようにします。

